

□ 要請番号 (SL00922D04)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
マレーシア	G158 理科教育		個別	交替 7代目	2年	・2023/4 ・2024/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

東南アジア教育大臣機構

2) 配属機関名 (日本語)

理数科教育センター(SEAMEO RECSAM)

3) 任地 (ペナン州グレゴール) JICA事務所の所在地 (クアラルンプール)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+車で約2.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

東南アジア教育大臣機構(SEAMEO)は、ASEAN加盟国の教育、科学技術、文化を通じ、加盟国間の協力を促進することを目的として1965年に発足。理数科教育センター(RECSAM)は、初等・中等理数科教育の質的向上を目指し1967年にマレーシアに設立され、ASEAN諸国等の現職教員研修とASEAN共通副教材開発やASEAN共通理数科カリキュラムの開発等の研究・開発を実施。理数科教員を対象としたJICA第三国研修の受入実績があり、2022年度も実施予定。年間予算は約3億円。これまで7名の長期・短期を含む理科教育隊員が活動。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先は5ヵ年毎に策定する研修計画に基づき、ASEAN諸国から生徒や学生、教育関係者等を招聘し、毎年4月及び8月に約1ヵ月間の教員研修を実施している。また、随時、国内外の教育機関からの要請に基づき、小学校から大学等の児童生徒・学生・教員等を対象に、学習者が単元を楽しみながら学ぶことができるワークショップを実施している。配属先講師はASEAN諸国から派遣されており、特に授業研究の取組みに対する関心は高いが、学習者主体の実技を伴う授業力・指導力、教材研究能力が十分でない。講師の技術力向上を図り、学習者主体の研修・ワークショップの内容を更に魅力あるものにすべく本要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 配属先同僚とともに、学習者の理科全般に対する興味・関心を高められるよう主に次の活動に取り組む。
- 国内外の教員・学生・児童生徒等に対する学習者主体の研修やワークショップの立案・実践・改善を行う。
 - 研修やワークショップの参加者に対し、身近な素材を用いた実技指導、実践的な授業スキル・アイデアの紹介と実践を行う。
 - 配属先同僚の様々なアイデアを活かし、ワークショップなどを通じて研修カリキュラムの改善や教材研究・開発に関する助言・指導を行う。
 - 可能な範囲で、JICA第三国研修実施にかかる同配属先の業務をサポートする。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

執務室(机、椅子、コンピュータ、スキャナー、プリンター、インターネット環境など)、理科実験室

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:
副所長(50代女性、教授経験30年以上)
講師8名(50代2名、40代5名、30代1名、男性:女性=3:5)
活動対象者:
国内外の指導官、教員、学生、児童生徒等

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

マレー語

7) 選考指定言語

英語(レベル:A)

【資格条件等】

[免許/資格等]: (中学校又は高等学校教諭(理科))

[学歴]: (修士) 備考: 同僚とのバランス

[性別]: () 備考:

[経験]: (教員経験) 15年以上 備考: 教員への指導が含まれるため

[汎用経験]:

- ・理科実験の経験や薬品・器具の知識

[参考情報]:

- ・指導主事、教師向け研修実施経験 必ず

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]: (熱帯雨林気候) 気温: (25~35°C位)

[電気]: (安定)

[通信]: (インターネット可 電話可)

[水源]: (安定)

【特記事項】

配属先ホームページURL (<http://www.recsam.edu.my/>)

COVID-19の影響により、「予定されている活動内容」に変更が生じる可能性がある。マレー語については、現地にて研修を実施予定。第三国研修「初等理科における学習向上のための科学・技術・工学・数学(STEM)教育」

【類似職種】